



WORLD VETERINARY  
ASSOCIATION

紹介

# 世界獣医師会(WVA)ウェブ総会 2021

## 2021年4月28日(水)

### 議事録概要(案)

WVA/21/M/027

#### 会長

Dr Patricia TURNER (IACLAM)

#### 次期会長

Dr Rafael LAGUENS (FVE)

#### 前会長

Dr Johnson CHIANG (Taiwan)

#### 評議員・アフリカ地域

Dr Clive MARWICK (South Africa)

Dr Ntombi MUDENDA (Zambia)

#### 評議員・北アメリカ地域

Dr Cassandra TANSEY (U.S.A.)

Dr Troye McPHERSON (Canada)

#### 評議員・ラテンアメリカ地域

Dr Jannet VELEZ RIVAS (Perú)

Dr Helio BLUME (Brazil)

#### 評議員・アジア・オセアニア地域

Dr Chirantan KADIAN (India)

Dr Juhjung HUR (Korea)

#### 評議員・ヨーロッパ地域

Dr Maaike VAN DEN BERG

(The Netherlands)

Dr Olafur ODDGEIRSSON

(Iceland)

#### 評議員・中近東・北アフリカ

Dr Roula SHAABAN

(United Arab Emirates)

Dr Kamil Mettias (Egypt)

#### 評議員・国際地域機関

Dr Bambang PRIOSOERYANTO

(FAVA)

#### 評議員・国際職能団体

Dr Tsutomu KUROSAWA

(IACLAM)

#### 世界獣医師会 (AISBL)

Avenue de Tervueren 12 1040

Brussels, Belgium

T +32 2 533 70 22

E secretariat@worldvet.org

www.worldvet.org

#### 【参加者】

構成会員：オーストリア獣医師会、カナダ獣医師会、デンマーク獣医師会、エストニア獣医師会、エチオピア獣医師会、アジア獣医師会連合、欧州獣医師会連合、国際獣医ホメオパシー協会、インド獣医師会、国際実験動物医学専門医協会、日本獣医師会、リトアニア獣医師会、ナミビア獣医師会、ネパール獣医師会、オランダ獣医師会、ニュージーランド獣医師会、ナイジェリア獣医師会、ノルウェー獣医師会、ペルー獣医師会、セルビア獣医師会、スロバキア獣医師会、南アフリカ獣医師会、スペイン獣医師会連合、スリランカ獣医師会、スウェーデン獣医師会、タイ獣医師会、エミレーツ獣医師会、イギリス獣医師会、アメリカ獣医師会、世界水生生物獣医師協会

オブザーバー会員：ヘルスフォーアニマルズ、ワン・ヘルス・ブラジル、国際獣医師学生連合

#### 【議決権、定足数、議事規則】

WVA 事務局長のジープ・ノガ氏から、まずウェブ総会の議事規則について説明された。本総会は定足数を満たしていること（会員総票数 162 票のうち 98 票相当が出席）、総会の決議は出席者票数の単純過半数（49 票）で行われるが、定款・細則に関する決議（議題 6）は出席者票数の 3 分の 2（65 票）の賛成が必要である。また、参加者へは、総会資料を事前に配布している。

#### 【開会挨拶】

冒頭、WVA 会長のパトリシア・ターナー氏から大要次の挨拶がなされた。

「WVA ウェブ総会 2021 にご参集いただき感謝申し上げます。特にこの困難な時代において、世界中の獣医師の役割改善、向上のための継続的な取組みに感謝の意を表す。個人的にも職業的にもあらゆる困難に直面しているにもかかわらず、獣医師は、顧客、患者、そして一般市民にサービスを提供する上で、多大な勇気、回復力、適応力を示してきた。

またこの 1 年間、新しい WVA 評議会は、WVA 事務局や世界中のさまざまなボランティアとともに、WVA の戦略を推進するために協力をしてきた。WVA は、いくつかの追加プロジェクトを引き受け、2020 年に向けて優先的に設定した目標のうち、1 つを除いてすべてを



達成することができ、さらに追加のプロジェクトを実行できた。評議会は、協会のガバナンスを改善するだけでなく、組織と主要なパートナーシップの認知度を高めることにも取り組んできた。この評議会は任期2年目となるが、WVAはいくつかの大きなプロジェクトに継続して取り組むとともに、情報共有の推進、特にWVAの会員に焦点を当てていきたい。WVAの財政を長期的に安定させ世界の獣医師を代表するために、精力的に加入促進を行うだけでなく、相互の関心事を見つけるために会員への聴聞会を実施し、獣医師に利益をもたらすためにWVAが協力できるプロジェクトの分野が他にないかどうかを判断していきたいと考えている。最後に、WVA会員の参加に感謝し、有意義な会議となるようお願い申し上げます。」

### 【協議事項（案）の採択】

WVA ウェブ総会 2021 年の協議事項案は、原案通りで全会一致で採択された。

### 【WVA 総会 2020 議事録の採択】

WVA 事務局長から、2020 年 4 月 6 日に開催された WVA 臨時ウェブ総会の議事録案が提示され、議題 5. I の 2019 年会計報告に関して、1 点訂正が指摘された。訂正された。

議事録案は全会一致で採択された。

### 【WVA 活動報告】

WVA 事務局長から、WVA ウェブ総会 2020 以降の WVA の活動について大要以下の説明がなされた。冒頭、協会の歴史、WVA の会員構成、そして「獣医師、動物、社会の利益のために獣医師を団結させる」という WVA の達成目標について、続いて、WVA が世界中の獣医師を支援するために使用しているツールについて説明がなされた。昨年、WVA は主に (1) 協会の活動を世界的なパンデミックの状況に適応させること (2) 新しい WVA 戦略計画を実施すること (3) グローバルプロジェクトやバーチャルイベントを通じて協会の認知度を高めることに注力したこと、が述べられた。最後に、昨年、WVA が作成したバーチャルイベント、基本方針、共同作業、共同プロジェクトなどが紹介された。



### 【常任委員会報告】

#### 1 財務委員会

##### ①活動報告：WVA 財務担当、クライヴ・マーウィック

財務委員会 (FC) の委員長であるクライヴ・マーウィック氏から、FC の活動報告が行われた。FC は昨年 6 回開催され、WVA の収支、予算、会員の状況と未払いの請求書、WVA のプロジェクトとバーチャルイベントの予算、事務局の能力向上、WVA/FVE 事務局契約、投資の可能性と WVA の財務リスクについて議論したことが報告された。

##### ② WVA2019 年決算監査報告

FC 委員長から、2019 年の WVA 財務報告書と監査報告書が提示され、再承認が求められた。これは COVID-19 パンデミックの影響で、WVA 監査役が総会 2020 の前に財務諸表を確認することができず、WVA 総会 2020 開催中に提示された数字は暫定的な数字であったためであり、暫定版から修正された部分については下線が引いてあることが補足説明された。続いて、2020 年 7 月に WVA 監査役が監査を完了し、「年次会計は、ベルギーで適用されている財務報告の枠組みに従って、組織の正味財産と財務状況及び終了した年度の業績を真実かつ公正に示すものである」とする監査報告書を発行したことが報告された。

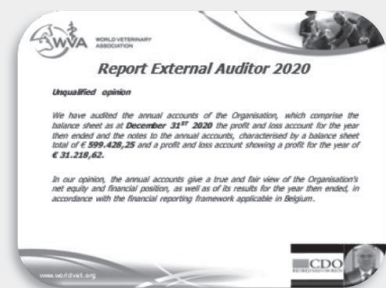
WVA 総会 2021 は、WVA2019 年財務諸表を再承認。2019 年監査報告書を承認し、WVA 監査役及び評議会に免責を与えることを全会一致で承認した。

### ③ WVA2020 財務諸表 監査報告書

FC 委員長から、2020 年の WVA 財務諸表が提示され、収支の概要について説明がなされた。2020 年の WVA の活動費が 31,218.62 ユーロの黒字になったことについては、COVID-19 のパンデミックの状況と世界的な渡航制限によるものである。為替手数料が高額になっていることについては、これらの数字は特定の時点（2020 年 12 月 31 日）における為替手数料の目安であり、実際には実現しておらず、これらは仮定の数字であるが、ベルギーの法律では年次財務諸表に記載することが義務付けられているとの説明がなされた。最後に、「年次財務諸表は、ベルギーで適用されている財務報告の枠組みに従って、組織の正味財産と財務状況及び終了した年度の業績を真実かつ公正に示すものである」とする 2020 年の監査報告書が提示された。

**WVA 総会 2021 は、WVA2020 年財務諸表及び 2020 年監査報告書を承認し、WVA 監事及び評議会に免責を与えることを全会一致で承認した。**

FC 委員長から、2020 年は黒字の財務結果にもかかわらず、除名になった会員の未払い会費のうち、回収の見込みがない 52,000 ユーロの「貸し倒れ」があることが説明された。残念ながら、ここ数年、WVA は年間平均 5 団体の会員が退会しており、このままでは、WVA の会費だけに頼ることも、スポンサー収入に頼ることも長期的にはできず、協会の存続だけでなく、獣医学界全体の信頼性やイメージにも影響を及ぼす可能性がある。上記の状況を考慮して、FC は WVA の財務のリスクを評価し、投資方針を策定し、WVA への新規会員の参加を促し、協会の持続の可能性を向上させる方法を検討し始めていることが報告された。



### ④ 2022 年の WVA 予算への提案

FC 委員長から、2022 年の評議会予算が提示され、収支予算案について、現在の会員数を反映させたため、会費収入の見込み額を 10,000 ユーロ減らしたことが説明された。2022 年の評議会予算について、質疑応答はなかった。

**WVA 総会 2021 は、2022 年の WVA 予算について全会一致で承認した。**

### ⑤ 2022 年の WVA 会費を 1.5% 値上げする提案について

FC 委員長から、2022 年の WVA 会費を 1.5% 引き上げるといふ評議会案が提示された。3 年連続で会費が据え置きとなると、ベルギーのインフレ率（2021 年は 1.25%）により 4% の収入減が生じる。損失を回避するため WVA 評議会は 2022 年会費を 1.5% 値上げすることを提案する。この会費値上げにより獣医師一人当たりの会費は 1.53 ユーロ（現在は 1.51 ユーロ）、最低会費は 227 ユーロから 230 ユーロに引き上げられるとの補足説明の後、会員から以下の発言がなされた。

タイ獣医師会代表から、現在進行中の COVID-19 パンデミックにより大きな経済的損失を受けている獣医師や獣医師会に会費値上げが悪影響を与えることを考慮して、WVA 会費の値上げに懸念を示し、会費の値上げを次年度に延期することが提案された。

日本獣医師会代表から、タイ獣医師会が提案した会費値上げを次年度に延期することについて支持する発言がなされた。

FC 委員長は各代表者の懸念を認識しており、評議会は世界的なパンデミックの状況を考慮して、2 年間は会費を引き上げなかった。しかし、財政的な信頼性を高めるために、評議会の提案はベルギーのインフレ率とのバランスを取ることを意図したものである。WVA の収入増は約 3,500 ユーロとなり、WVA 会員への影響は非常に小さいものと考えられるとの説明がなされた。

WVA 総会 2021 は、2022 年の会費値上げ (1.5%) について、賛成 62 票 (73.8%)、反対 22 票 (26.2%) で承認した。

## 2 政策委員会

### ① WVA 総会 2020 以降に採択された WVA 基本方針の発表

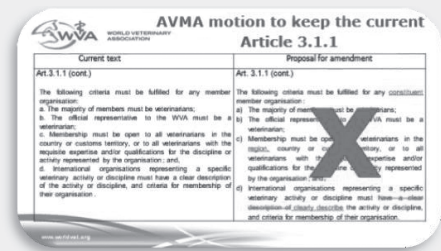
政策委員会 (PC) 委員長のオラファ・オドゲアソン氏から、昨年の PC の活動及び、PC の活動を推進するために PC の規約と政策提言書を改訂したこと、並びに WVA 基本方針案の検討過程について説明された。

### [WVA 定款・細則]

#### WVA 定款・細則の改正に関する WVA 評議会の提案

WVA 事務局長から、WVA 定款・細則の改正案が提示された。改正案は、総会の 3 カ月前に修正とコメントを求めるため、WVA 会員に送付されている。指定された期限までに提出された回答は 1 件であり、第 3.1 条及び第 3.1.1 条の条文の内容についてであった。本提案については、この後に協議される予定である。本改正案の軽微な変更点としては、文法や言葉遣いの修正、いくつかの条文のより適切な指定、重複している条文の削除、番号付け、フォント、レイアウトに関するものであることが説明された。また、重要な変更点としては (1) WVA 執行委員会の正式な設立について (2) WVA 会長に協会の最高経営責任者としての責を負わせない件についてである。

アメリカ獣医師会の代表からは、WVA の構成メンバーを定義している定款・細則の第 3.1 条及び第 3.1.1 条は、2013 年 9 月 19 日に採択され、2020 年 4 月 6 日に改正された WVA 定款・細則に現在記載されている通りとし、変更すべきでないとの提案がなされた。賛否両論ある中で、AVMA は、どのような専門的な獣医組織においても、会員の種別や投票権を持つ会員の基準は、現会員や加入を検討している会が誤解しないように、精査され、明確に表現される必要があると考えると続けて発言された。加えて、AVMA は第 3.1 条及び 3.1.1 条の案は、新しいタイプの獣医専門組織に適切に対応していないと考える。最後に、WVA が政府間組織にとって頼りになる国際的な専門獣医師団体であり続けるために、今後、会員のカテゴリー、定義、基準について慎重に検討すべきであると述べられました。



カナダ獣医師会の代表から、アメリカ獣医師会の懸念を支持し、修正変更案は、特に獣医専門組織の環境が変化していることを考えると、既存の文言よりも混乱や誤解を生む可能性があるため、カナダ獣医師会もこれらの条文を現文のまま維持したいと述べられた。

イギリス獣医師会の代表から、アメリカ獣医師会の提案が支持された。

WVA 総会 2021 は、アメリカ獣医師会が提案した条文の修正 (第 3.1 条及び第 3.1.1 条) を除外することを承認した。[賛成票 83 票 (98.8%)、反対票 1 票 (1.2%)].

WVA 総会 2021 は、WVA 定款・施行細則の改正 (ただし第 3.1 条及び第 3.1.1 条の修正案を除く) について、全会一致で承認した。

### [戦略的フォーカスグループ (SFG) のプロジェクト報告]

WVA SFG の委員長から、SFG の目標、昨年度の活動、来年度のアクションプランなどについて短いプレゼンテーションが行われた。以下 4 項について SFG が編成されている。それぞれの活動報告は WVA のウェ



ブサイトで公開されている。

- 動物福祉
- 獣医学教育
- 医薬品スチュワードシップ
- One Health

#### 【WVA 会員の WVA 活動への参加】

アジア・オセアニア地域を2つの地域に分割する提案 - アジア獣医師会連合 (FAVA)

FAVA 会長のクアザ・ニザムディン・ビン・ハサン・ニザム氏から、アジアとオセアニアを2つの地域に分割するという提案について、アジアには多くの国と獣医師がいることから、FAVA はアジア地域を西アジア（中央アジア、南アジア）と東アジア（極東アジア、東南アジア・オセアニア）の2つの地域に分割すべきではないかとの説明がなされた。

WVA 会長から、本提案に感謝し、WVA 評議会は WVA 会員加入促進キャンペーンの枠組みの中でこの提案をさらに議論し、会員の関心事やニーズを知るための「リスニング・セッション」で WVA 会員との議論の一部に盛り込みたいと述べられた。



#### 【次回総会について】

エミレーツ獣医師会会長のローラ・ハサン氏から、2022年3月29～31日にアラブ首長国連邦のアブダビで開催される第37回 WVA 大会について、WVAC2022 地元開催組織委員会と分科会が、対面とウェブの両方で参加できるハイブリッド形式で準備を開始したことが明らかにされた。会場が COVID-19 対策に合わせて準備されていること、UAE では国民のほとんどがワクチンを接種し、通常の生活に戻っていることが強調され、WVA 総会参加者は来年のアブダビに招待するのでぜひご参加いただきたいとの挨拶をもって締めくくられた。



#### 【WVA WEB 総会の終了について】

WVA 会長から、無事すべての議案が終了し、円滑な議事進行に感謝申し上げます。次回 WVA 総会は WVA 大会期間中の3月29日にアブダビで開催されることになったが、2022年総会では参加者全員と直接会えるよう期待したい旨の挨拶の後、閉会が告げられた。

